

令和6年度 森林環境譲与税の使途の公表について

1 令和6年度森林環境譲与税

137,236,000 円

2 令和6年度使途及び事業内容

区分	取組名	事業総額（円）				当年度基金への 積立額（円）	(10) 事業内容
		(A) + (B)	(A) うち森林環境 譲与税	(B) うち基金取崩 額	(C) うち他の財源		
意向調査の準備作 業、森林整備の準備 作業	森林情報デジタル化 推進事業	30,419,601	30,419,601				航空レーザ計測により森林情報のデジタル化を 推進し、森林調査業務等の効率化・省力化を図 り、森林整備を円滑に推進する。（県事業 森 林情報デジタル化推進事業負担金）
意向調査、集積計画 等作成	森林経営管理計画事 業	19,981,889	19,981,889				森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調 査、集積計画作成を民間事業者へ委託
私有林整備	森林経営管理計画事 業	162,800	162,800				集積計画を作成した私有林のうち、森林整備を 行う林道等の草刈り、民間事業者へ再委託で なかつた私有林の間伐等を実施
私有林整備	民有林造林事業	22,645,606	22,645,606				国庫補助対象の造林事業（新植～保育間伐）に 対し嵩上補助（15%～32%）、また、補助対象 外の造林事業に対し6割の支援を行う
林道・林専道の整備 等	林道、作業道維持管 理補助金	4,604,548	4,604,548				林道の維持管理を行う管理団体を支援し、林道 の適正な維持に努めるとともに、施業予定森林 における作業道に対し助成を行い、森林施業の 促進を図る。
担い手確保	林業従事者確保対策 事業	133,000	133,000				林業従事者を確保するために、事業者のイン ターンシップに対する助成を行う。また、将来 の担い手育成のため、林業大学校研修生への助 成を行う。
林業就業者の育成	林業従事者確保対策 事業	600,000	600,000				新規就労者の定着を図るため、就労者及び事業 者に対し1年間の助成を行う。（最長3年間）
木造公共建築物の整 備等	木育遊具整備事業	3,324,200		2,056,000	1,268,200		地元木材を利用した木造遊具を設置し、幼児期 に木に触れ合える環境の整備と、遊びを通じた 木育の推進を図るほか、木造遊具のPRにより、 木の魅力を伝え木材の利用促進に寄与する。
木造公共建築物の整 備等	慶祝森林自然公園防 護柵工事	1,527,000		1,527,000			森林学習の場として活用されている自然公園の 散策路の防護柵を自然景観に則した木材を用い て整備する。
木造公共建築物の整 備等	阿仁学園改修工事	32,230,000		8,700,000	23,530,000		義務教育学校阿仁学園を身近に木材を感じ学べ る環境にするため、県産材を各所に用いて整備 する。
木造公共建築物の整 備等	阿仁分署新築工事	180,400,000		7,453,000	172,947,000		消防分署の新築にあたり、国産材（できる限り 県産材または市産材）を利用した内壁材やカウ ンター、備え付けベッドなどの木質化を行う。
木質バイオマス利用 推進	住宅用ペレット ストーブ等導入補助 金	1,000,000		1,000,000			住宅用木質ペレットストーブ等の導入費（購入 及び設置に要する費用）の一部を助成する。 一世帯あたり1台まで、費用の1/2補助、上限 額20万円
森林・林業・木材普 及活動等	森林・木材活用地域 連携事業	1,752,186	1,752,186				地元の高校及び建築士・工務店等で構成する団 体と連携し、高校の間伐実習の場としての市有 林の活用、及びそこから搬出される木材を用い た木製品を企画・作成し、木育活動として市内 の小学生に提供する。また、同じく間伐材を用 いて公園ベンチを整備する。
森林・林業・木材普 及活動等	都市・山村地域森林 交流事業	860,374	860,374				友好交流都市である東京都国立市との間で、都 市と山村が連携した森林整備事業を実施し、森 林・林業の役割や木材利用に対する理解と関心 を高める

区分	取組名	事業総額（円）				当年度基金への 積立額（円）	(10) 事業内容
		(A) + (B)	(A) うち森林環境 譲与税	(B) うち基金取崩 額	(C) うち他の財源		
森林・林業・木材普及活動等	森林体験学習事業	1,043,510	1,043,510				人と、森や木との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育てることを目的とし、小学生を対象とした木工教室や森林散策等の森林環境学習の開催する
その他（木材・普及啓発関係）	森林環境譲与税事業	354,200	354,200				市主催の産業祭で森林環境譲与税の仕組みや役割を紹介するとともに、木工製作教室を開催し、市民が木と触れ合う機会を提供する
その他（木材・普及啓発関係）	森林環境譲与税事業	962,000		962,000			市制20周年記念事業の一環として、北秋田市産の秋田杉を使ったオリジナル木製しおりを作成し、広く市民へ記念事業を周知するとともに、地元産木材の魅力を知ってもらい利用促進につなげる。
基金積立	森林環境譲与税事業					32,980,286	今後の森林整備、公共施設の木造化のため基金を積み立てる。

■税導入の効果

令和6年度は、648名の森林所有者について意向調査を実施し、その結果、110名の247.25haについて、経営管理権集積計画を作成する意向である旨の回答が得られた。また、前年度の意向調査において経営管理集積計画作成の意向があった32.74haについて、経営管理権集積計画（案）を作成した。

令和6年度から、県の森林情報デジタル推進事業による航空レーザーによる測量を開始。令和6年度は12.591haについて測量を実施し、来年度より成果品を活用した森林資源解析業務を実施予定となる。

令和元年度に市と協定を締結した「秋田県率秋田北鷹高等学校」と、地元の木材加工業者・工務店等で構成される「秋田スギネットワークたかのす」が連携し、子ども達への森林・林業に対する木育及び普及啓発を図る目的として、令和7年度に小学校へ入学する新入生に配布する木製品「木望ぶろっく」を製作した。

また、「秋田県立秋田北鷹高等学校」の緑地環境科の生徒が実施する間伐等実習の場として市有林を活用してもらうことで、将来の林業の担い手育成をはかり、実習で生産された木材は、新入生に配布する木製品の原材料とすることで、地元産材の循環・利活用の促進につながった。

さらに、木造公共建築物の整備として阿仁学園や消防阿仁分署の改修、米内沢保育園、阿仁保育園に木製遊具の設置、慶祝公園の防護柵改修を行い、地元県産材の利用を促進した。

残額については、次年度以降実施する森林経営管理法に基づく意向調査や、市に経営を委託する意向が示された森林の現況調査や整備等のほか、今年度より始まった森林情報デジタル化推進業務による航空レーザー測量の解析業務に使用するため積み立てた。

木育遊具整備事業



米内沢保育園



阿仁合保育園

義務教育学校 阿仁学園改修工事



収納庫外観



収納庫内部

阿仁分署新築工事



木材利用



木材利用

慶祝森林自然公園防護柵工事



防護柵



防護柵

翠雲公園ベンチ製作



ベンチ